

態に配慮しながら、低濃度より酸素療法を開始する。換気が悪化している際は、早めに換気補助療法を考慮する。マスクを用いた非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）は、過換気補助療法の第一選択である。NPPVの導入は容易であるが、あくまで補助換気であり、換気不全が高度な場合は、気管内挿管下で人工呼吸管理が必要となることもある。しかし、離脱が困難となる場合も想定され、適応に関しては、全身状態と患者、家族との相談の上、判断することとなる。

7. おわりに

COPDは見過ごすことの多い疾患であるが、早期発見し、早期治療する意義のある疾患である。COPD診断のきっかけは、COPDの併存を疑うことから始まる。すなわち、日常診療の場で喫煙開始年齢を聞き、喫煙習慣のある50歳以上の方には、COPDが併存する可能性を疑う。症状の有無の確認、可能であれば気流閉塞の程度を調べて吸入薬物治療を行なうことにより、QOL、活動性、転帰を変えることができる。本解説が、少しでも臨床の場でお役に立つことがあれば幸いに思う。

文 献

- 1) 日本呼吸器学会COPD（慢性閉塞性肺疾患）診断と治療のためのガイドライン第3版. メディカルレビュー社. 東京.
- 2) Makita H, Nasuhara Y, et al. Characterisation of phenotypes based on severity of emphysema in chronic obstructive pulmonary disease. Thorax. 2007 ;62(11) :932-7.
- 3) Nishimura M, Makita H, et al: Annual change in pulmonary function and clinical phenotype in chronic obstructive pulmonary disease. Am J Respir Crit Care Med 2012 ;185 (1) :44-52.
- 4) Haruna A, Muro S, et al. CT scan findings of emphysema predict mortality in COPD. Chest. 2010 ;138(3) :635-40.
- 5) Iwamoto H, Yokoyama A, et al. Airflow limitation in smokers is associated with subclinical atherosclerosis. Am J Respir Crit Care Med. 2009;179(1) :35-40.
- 6) 日本循環器学会. 循環器病の診断と治療に関するガイドライン（2010年度合同研究班報告）急性心不全治療ガイドライン（2011年改訂版）
- 7) The Global Strategy for the Diagnosis, Management and Prevention of COPD, Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease (GOLD)-2011. Available from: <http://www.goldcopd.org/>
- 8) Konno S, Makita H, et al. Beta2-adrenergic receptor polymorphisms as a determinant of preferential bronchodilator responses to β 2-agonist and anticholinergic agents in Japanese patients with chronic obstructive pulmonary disease. Pharmacogenet Genomics. 2011;21(11) :687-93.

北海道医師会サポートセンターのご利用について

◇情報広報部◇

北海道医師会サポートセンターでは、本会提供のメールアドレスに関するご相談だけでなく、パソコン操作やインターネット利用に関する質問対応も承っております。日頃のパソコン利用におけるちょっとした疑問点やトラブル対応の第一相談窓口として、お気軽にご利用ください。

お問い合わせ例

パソコンをMacに変えたら使い方がよくわからない・・・ご利用方法をご案内
 プロジェクターでパソコンの映像を映したい・・・ご利用方法をご案内
 光電話ってどうしたら使えるの・・・光電話についてご案内、取次ぎも可能
 エクセルの使い方がよくわからない・・・一般的な使い方であればご案内可能
 サポートに来てほしい・・・駆けつけ業者を手配します(有料となります)

お問い合わせ先：北海道医師会サポートセンター（平日 10:00～12:00、13:00～17:00）

○TEL： 011-738-3401

○E-mail： support@hokkaido.med.or.jp